



## 特集 第7回通常総代会



魅力たっぷり！  
島根の農産物



# 2021

JAしまね第7回通常総代会を6月27日(日)、大田市の大田市民会館で開催しました。



今年で第7回を数える通常総代会を6月27日(日)、大田市の大田市民会館で開催しました。

昨年に続き、新型コロナウイルス感染症対策として書面での決議を推奨し、当日は総代定数1,000人(欠員4人)に対し、973人(本人出席43人、書面議決930人)の出席。議長団に原田稔総代(やすぎ地区本部)、北村一夫総代(斐川地区本部)の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告や新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

石川寿樹組合長は「今年度も厳しい状況ではあるが、なんとしても盤石な経営基盤を確立しなければならない。営農経済事業改革、信用共済事業改革にしっかり取り組み、実績を残していく。また、コンプライアンス体制の強化と不祥事再発防止策を最重要課題として、役職員一人一人が意識と自覚を持ち、組織をあげて改善に取り組んでいく」とあいさつしました。



石川寿樹 代表理事組合長



議長団 原田稔総代(左) 北村一夫総代(右)

また今回、JAしまねの「不断の自己改革」の実践に関する特別決議が、満場一致で採択されました。

今後、この決議に基づき、引き続き「不断の自己改革」に全力で取り組むとともに、正組合員・准組合員が一体となったJA運営の実現と持続可能な経営基盤の確立・強化に一層取り組んでいきます。

#### JAしまねの「不断の自己改革」の実践に関する特別決議

JAしまねは、平成28年度より、組合員との対話に基づいて「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」という基本目標の実現に向けて、創造的自己改革の実践に全力で取り組んできました。

これまでの自己改革の取り組みについては、平成31年に実施した「JAの自己改革に関する組合員調査」等において、県内の多くの組合員から、総合事業を通じた自己改革への評価と期待の声をいただきました。

こうしたなか、政府による改正農協法5年後検討の節目を迎え、コロナ禍や人口減少等による農業・地域・JA経営の厳しい状況を踏まえ、これまで以上に組合員の声を真摯に聴き、丁寧な対話を積み重ねるとともに、営農経済や信用共済等の事業改革の実践を通じて、基本目標の実現に向けた取り組みを持続していかなければならない。

今後ともJAしまねが、「不断の自己改革」を通じて、農業・地域の展望を力強く切り拓き、組合員と地域にとってなくてはならない組織であり続けるために、下記の事項に取り組む。

#### 記

1. 今後とも組合員との徹底した対話に基づき、総合事業と協同活動を通じて、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの基本目標の実現に向けた「不断の自己改革」に全力で取り組む。
2. 正組合員と准組合員が一体となったJA運営を実現するため、准組合員を「正組合員とともに農業や地域経済の発展を共に支える組合員」と位置付け、その声を経営に反映するとともに、一層の事業利用と組合員組織や協同活動への参加を進めていく。
3. 地域になくってはならないJAであり続けるため、自己改革の実践を支える持続可能なJA経営基盤の確立・強化に取り組む。

以上、決議する。

令和3年6月27日

第7回 島根県農業協同組合 通常総代会

第7回

# 通常総代会特集

## 令和2年度 事業報告

令和2年度は、当初よりコロナ禍の影響により時短営業や外食の自粛・インバウンド需要の激減に伴う業務用農畜産物の需要減少、式典やイベントの自粛に伴う花きの需要減少、移動制限に伴う地方の観光関連収入の減少など農業・農村地域においても多大な影響が出ました。また、都市圏を中心とした度重なる緊急事態宣言の発令、変異株ウィルスの発生等により依然として厳しい状況となっています。

海外の経済についても、新型コロナウイルスに対するワクチンの開発、接種により緩やかな回復が期待されていますが、今後の感染再拡大への効果はまだ未知であり、先行きは不透明なものとなっています。

島根県内の経済を振り返ると、春先の全国一斉緊急事態宣言解除後、雇用情勢は一定の改善の動きが見られ、個人消費も緩やかに持ち直しの動きが見られましたが、今後、変異株の発生による感染再拡大、都市圏を中心とした緊急事態宣言等の動向等を注視していく必要があります。

農業情勢においては、令和2年7月の豪雨災害、令和3年1月の大雪などの自然災害が発生し、全国各地で農産物・農業施設等に甚大な被害をもたらしました。また、令和2年11月に発生した鳥インフルエンザにより、農業における飼養衛生管理基準の遵守状況の自主点検や全国一斉緊急消毒が行われました。引き続き、災害復興・防疫の取り組みを進めていく必要があります。

JAGグループにおいては、最大の懸念事項であった准組合員の事



山根盛治 代表理事副会長

業利用規制については、令和3年3月の規制改革推進会議農林水産ワーキンググループにおいて、農水省が「組合員の判断」とする方針を提示したことをふまえ、引き続き「不断の自己改革」を着実に実践していく必要があります。

こうした状況の中、令和2年度は「第2次中期経営計画」並びに「第2次農業戦略実践3ヵ年営農計画」の2年目として、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、地域の活性化、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

取り組みの結果、販売品販売・取扱高が379億96百万円、購買品供給高が313億20百万円、貯金残高が9.964億4,400万円、貸出金残高が2.836億8,900万円、長期共済保有高が3兆1,837億8,400万円、金残高が2,836億89百万円、長期共済保有高が3兆1,837億84百万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は14.33%となりました。

収支面については、事業利益が9億6,200万円、経常利益は23億700万円、当期剰余金は17億1,600万円となりました。

主な事業活動と成果の詳細については次ページのとおりです。

貯金残高	9,964億4,400万円
貸出金残高	2,836億8,900万円
長期共済保有高	3兆1,837億8,400万円
自己資本比率	14.33%
事業利益	9億6,200万円
経常利益	23億700万円
当期剰余金	17億1,600万円



高木賢一 代表理事専務

本総代会にて付議した議案は次のとおりです。

- 第1号議案 令和2年度事業報告及び剰余金処分案について
- 第2号議案 令和3年度事業計画の設定について
- 第3号議案 定款の一部変更について（特別決議案）
- 第4号議案 共済規程の一部変更について
- 第5号議案 「海士町複業協同組合」への加入について
- 第6号議案 令和3年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について
- 第7号議案 令和3年度における理事の報酬額の決定について
- 第8号議案 令和3年度における監事の報酬額の決定について



# 組合員の状況

## ① 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	62,951	761	2,345	61,367	
	法人	農事組合法人	237	6	1	242
		その他の法人	231	14	4	241
	計	63,419	781	2,350	61,850	
准組合員	個人	162,951	2,582	3,841	161,692	
	農業協同組合	—	—	—	—	
	農事組合法人	22	—	2	20	
	その他の団体	1,813	23	23	1,813	
	計	164,786	2,605	3,866	163,525	
合計		228,205	3,386	6,216	225,375	

## ② 出資口数

(単位：口)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	16,209,400	301,621	638,238	15,872,783	
	法人	農事組合法人	26,608	221	53	26,776
		その他の法人	30,345	232	47	30,530
	計	16,266,353	302,074	638,338	15,930,089	
准組合員	個人	5,831,310	312,312	242,299	5,901,323	
	農業協同組合	—	—	—	—	
	農事組合法人	2,106	13	189	1,930	
	その他の団体	92,449	408	1,090	91,767	
	計	5,925,865	312,733	243,578	5,995,020	
処分未済持分		136,195	122,693	136,195	122,693	
合計		22,328,413	737,500	1,018,111	22,047,802	

摘要：(1) 出資一口金額 1,000円  
 (2) 当期末払込済出資総額 22,047,802,000円

## 財務・事業成績の推移

(単位：百万円)

区分	項目	第6事業年度 (令和元年度)	第7事業年度 (令和2年度)	
財務	事業利益	474	962	
	経常利益	1,987	2,307	
	当期剰余金	992	1,716	
	総資産	1,114,801	1,109,021	
	純資産	77,103	79,681	
	信用事業	貯金	976,761	996,444
預金		539,985	550,897	
貸出金		286,465	283,689	
有価証券		国債	70,673	63,069
		その他	79,365	74,119
		長期共済保有高	3,313,661	3,183,784
短期共済新契約掛金	9,615	9,311		
購買事業	購買品供給高	32,091	31,320	
販売事業	販売品販売・取扱高	38,694	37,996	

(注1) 貯金は譲渡性貯金を含む。

(注2) 販売品販売・取扱高は受託販売品と買取販売品の合計。

## 令和2年度(第7事業年度)剰余金処分子案

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金	2,586,574,472
2. 剰余金処分数額	1,962,467,534
(1)利益準備金	344,000,000
(2)任意積立金	1,400,000,000
農業振興積立金	250,000,000
農業災害積立金	250,000,000
教育研修充実積立金	200,000,000
信用事業システム開発積立金	250,000,000
BIS規制強化対応積立金	250,000,000
施設等更新積立金	200,000,000
(3)出資配当金	218,467,534
3. 次期繰越剰余金	624,106,938

(注1) 出資配当金は年1.0%の割合である。

(注2) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額85,810千円と、地区本部業績還元のために繰越額100,000千円が含まれている。

## 令和2年度 主な事業活動と成果

令和2年度は、「第2次中期経営計画」並びに「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」の2年目として、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、地域の活性化、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

### 販売事業

米穀は水稻の作況指数が99（前年99）となり、主食用米の収穫量は85,800トンで、前年産比300トンの増となりました。また、集荷数量は令和3年3月末現在で34,043トンとなり、出荷契約に対する集荷進捗は88.3%、前年対比では96.4%となりました。

### 園芸

島根ぶどうが、販売面でSNSによる宣伝やフォトコンテストを取り入れたことやコロナ禍による巣ごもり需要による量販店需要が活発であったこともあり、kg単価において過去最高の1,359円（税別）となりました。西条柿は、総じて品質は良好であり、kg単価は前年を上回りました。



### 畜産

乳価において、生乳流通体制の合理化（共販体制）の推進と、乳質改善の取り組みにより、昨年対比で2円のkg単価の向上が図られ販売額拡大につながりました。



### 資材

肥料・農薬については、昨年に引き続き肥料統一銘柄7品目、農薬統一銘柄10品目を継続して選定し、品目集約による価格低減を図りました。また、価格低減となる担い手直送超大型規格農薬の普及に取り組みました。

### 信用事業

総合事業体であるJAの特性を生かし、「しまね和牛」をプレゼントするキャンペーンを実施し、農畜産物消費拡大、農家所得の向上に取り組みました。貸出金については、農業資金において、担い手農業者の皆様の借入負担軽減に向けた取り組みとして、各農業資金の保証料（島根県農業信用基金協会）を全額助成しました。



### 共済事業

担い手経営体や個人農業者に対し、農業経営に関わる様々なリスクへの診断を行う「農業リスク診断活動」に取り組みとともに、「JALしまね子ども倶楽部」を通じた子育て支援や次世代との繋がりに努めました。

### くらしの活動

豊かでくらしやすい地域づくりのため、「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱に、コロナ禍による活動制限があるなかで、ふれあい活動に取り組み、食と農、地域とJAを結び取り組みとして、組合員や地域住民とJA役職員が一体となった取り組みを展開し、農協運動の活性化に努めました。



# 令和3年度 事業方針

## 農業振興

### 方針

「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」の最終年度として、進捗状況を踏まえ施策に微修正を加えながら、「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に繋がる目標の達成に、全力で取り組みます。

また一方で、大規模自然災害・地球温暖化、生産者減少等の生産基盤の脆弱化・地域コミュニティの衰退、新型コロナウイルスを契機とした生産・消費の変化等課題に直面し、国では新たな技術体系の確立と更なるイノベーション（新たな技術・価値）で実現する「みどりの食料システム戦略」が策定される見通しです。

この生産力向上と持続性の両立を実現する、世界的な脱炭素社会の実現に向け、いかに対応していくか、協議検討していくことが強く求められます。

### 重点事項

- ① 新規就農者を含む地域の担い手育成
- ② 担い手経営体の経営課題に対応した農業経営管理支援

③ J Aの総合力を発揮した事業承継支援の実施

④ 農作業等の安全安心対策

⑤ 営農指導での生産者貢献

⑥ 農業振興支援事業の実施

⑦ 「重点推進5品目」の拡大を核とした水田での園芸振興の推進

⑧ 主食用米の「きぬむすめ」「つや姫」への品種誘導

⑨ 島根県産農畜産物の安全安心の取り組み

⑩ 担い手の労力軽減の取り組み

⑪ 農業者のセーフティネットへの加入促進

## 全般

### くらしの活動

豊かなくらし・地域づくりを目的とし、「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱に地域活性化の核となる取り組みとしてすすめます。

### 販売事業

「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」に掲げた「販売を起点としたものづくり」の実現に向け、行動計

画を策定し進捗管理を行うことにより、生産現場での営農指導と販売を連携させた実践策を講じます。

### 購買事業

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、営農指導部門・販売部門・T A Cと一体となって効率的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

また、組合員・地域住民の暮らしを支援し、地域の活性化に貢献するとともに、時代の変化・多様なニーズに対応した商品の提供が行えるよう、生活購買事業・店舗購買事業・自動車燃料事業を積極的に取り組み、より一層のサービスの充実に努めます。

### 信用事業

総合事業の強みを活かして他業態と差別化した価値を提供しつつ、コスト削減につながる事業見直しにより持続可能な収益構造を構築し、農業・地域から一層必要とされる存在を目指します。

また、コロナ禍での「新しい生活様式」に見合った金融サービスの提供をすすめます。

### 共済事業

組合員・利用者のくらしを守り、農業経営と地域社会に貢献する活動を展開するため、3 Q訪問活動を通じて「ひと・いえ・くるま」の総合保障の提供及び「農業リスク診断活動」を実践するとともに、次世代・理

解者づくりにより事業基盤の維持・拡大を図ります。  
また、高位均質で満足度の高いサービスの提供、適正・迅速かつ効率的な事務処理の実施を図るとともに、コンプライアンス態勢を強化・徹底します。



## 功労者表彰名簿

第7回通常総代会開催にあたり、昨年9月の総代任期満了により総代を退任された皆様のなかから、統合前を含めて長年に渡りご尽力をいただいた皆様方を讃え表彰いたします。

### くにびき地区本部

松本 英雄 諏訪 智子 寺本 圭介 山根 輝子  
村上 幸可 渡部 文明 中村 礼三 立石 琢雅  
石川 廣 長野 三紀男 山本 慶一 広江 朝夫  
平田 敬市

(13名)

### 出雲地区本部

神谷 湧三 渡部 忠雄 坂根 光紀 飯國 重良  
日野 誠一 石橋 貞則 増原 福次 佐貫 英明  
塩野 一男 三成 重徳 田口 文雄 大谷 健二  
福代 明正 田口 文雄 大矢 操 大原 正功  
大野 正雄 浅日 進美 園山 重子 山根 功  
高橋 早苗 立石 進美 小村 宏行 野中 敏雄  
永瀬 かい子 本田 行雄 巴

(26名)

### やすぎ地区本部

池田 重吉 奈良井 祐隆 塩見 秀雄 近藤 誠  
原 邦夫 石原 憲次 二岡 嘉昭 近藤 誠  
岩田 博実 三輪 正美 原田 貴子 安達 隆夫  
古志野 與四郎 山岡 政信

(14名)

### 斐川地区本部

高木 紀明 陰山 順造 福田 弘道  
北村 守 多々納 正夫 山根 英樹 星野 勉

(7名)

### 雲南地区本部

内田 富正 熱田 孝義 星野 美智子 陶山 治喜  
中西 勝子 川上 清照 藤原 延子 山江 暁一  
坂本 美和子 吉田 勉 西川 勝己 須山 耕二  
安部 備造 榎 正美 田部 淳 青木 好満  
鳥谷 紀幸 小畑 昇 板持 美明 青木 好安  
落合 慧 佐藤 茂夫 廣澤 幸博 目黒 幸正  
木村 幸正

(26名)

### 石見銀山地区本部

松本 洋子 中村 彰 奥 治美  
杉本 修司 渡邊 瑞雄 吾郷 登久枝 佐藤 重利

(7名)

### 島根おおち地区本部

荒田 和明 井上 直樹 市原 弘明 三上 好弘  
鹿野 好明 品川 喜代市 岸 忠良 小畑 寅男  
山田 昇 日高 浩二 下垣 潔 井上 清實

(12名)

### 隠岐地区本部

上川 正治 (1名)

### いわみ中央地区本部

奥迫 勝実 奥 静雄 山内 満晴 上野 久善  
河部 保子 岡田 利広 西谷 コトミ 天野 明  
青木 耕二 吉田 虎雄 大島 秀孝 新森 増美

(12名)

### 隠岐どうぜん地区本部

上田 正子 杵築 憲治 (2名)

### 西いわみ地区本部

三浦 孝雄 石橋 斎 青木 登志男 波田 地宝  
山本 定男 河田 寿樹 長谷川 昇 浦口 傳  
平川 巖

(9名)

○令和2年9月退任の皆様 ○順不同 ○129名

## 第7回総代会



❓ **コンプライアンスについて、色々体制を整えているようだが、不祥事が起きないように組織を作っていたきたい。**

Ⓐ 不祥事を発生させない体制を作っていくため、現在、新たなルールを定め、組織を挙げて徹底を図っているところ。職員が二度と同じ過ちを犯さないよう、引き続きリスク管理部を中心に体制を組み立て、再発防止に取り組んでまいります。

❓ **組合員に喜んでもらえる業績還元のある方を一考していただきたい。**

Ⓐ 業績還元はJA全体で1億円を上限に、各地区本部の収支実績に基づき配分し、地区本部で還元を実施しています。信用共済事業の収益が低下等により収支状況が厳しく、十分に還元できていない地区本部もありますが、営農経済事業改革・信用共済事業改革の取り組み等により収支改善を図るなかで、十分な還元となるよう取り組みます。

❓ **組織運営体制について、理事会制・経営管理委員会制については今後も研究、検討を継続するのか。**

Ⓐ 検討委員会では、経営管理委員会制運営について、コロナ禍の中、視察もできず、制度や実態を正確に確認することが不十分であり、今後も検討・研究は継続しようということになりました。体制は理事会制により、当面の事業改革を断行し、持続可能なJAを作り上げるということで意見は一致いたしました。

❓ **多収穫米をJAしまねの主力米レベルに持っていくために県市町村と連携して推進していくのか伺いたい。**

Ⓐ 多収穫米の誘導については、今のコメ余りの時に疑問を呈する声も多いものの、外食産業等で安価な米の需要が一定数あるのも事実なので、良食味米の販路に影響を与えない範囲の、限定的な生産販売は必要と考えます。ただ、未だ島根県内では多収実績が乏しく、皆さんへ勧められる品種にないため、まずは安定多収が得られるよう県と連携しながら試験栽培を積み重ね、県内での生産技術の確立を目指します。

❓ **島根県下の地区本部の統廃合・非常勤理事制度について考えを伺いたい。**

Ⓐ 統合当初より、組合員の意思に従って、11の地区本部による「地区本部制」を大事にしながら運営しています。統合から7年が経過するなか、いろいろな問題や課題があります。どこに問題があり、どういう運営体制が一番良いのか、組合員の意見を聞き、整理をしながら次の時代に向かっていきたいと思っております。



# 輝く50万パワー☆ しまねの女性部！

## 雲南女性部

地域のみなさんや、  
女性部員が元気になる  
楽しい活動を行っています

雲南女性部は「JA女性 地域で輝け 50万パワー☆」を活動方針とし、様々な活動に取り組んでいます。

令和2年度はコロナ禍において思うような活動が出来ませんでした。高橋美佐子部長の「できることから始めよう！」を合言葉に「島根タオル帽子の会」の活動に賛同し、雲南女性部全支部でタオル帽子作りに取り組みました。

また、令和元年度からJAグループの家庭雑誌「家の光」を積極的に活用した活動を展開し、雲南地区本部ふれあい課職員が講師を務める講座も行っています。

さらに、健康管理活動として「農業者・女性部健診」乳がん検診、胸部CT検診の受診をすすめ、多くの部員が受診しました。

今年度はどじょうすくい体操やどじょうすくいパラパラで楽しく体を動かし、心身ともにリフレッシュできるような活動も取り入れていきたいと考えています。また、「SDGs」の理解を深め、地域で輝ける女性を目指します。



## 一所懸命青年連盟

## JAしまね隠岐青年連盟

地産地消に取り組み、  
農業を通じて、  
地域に貢献していきたい

JA YOUTH

かつべ さとし  
勝部 聡史さん



JAしまね隠岐青年連盟（以下「農青連」）の勝部聡史さん（27）は、地元隠岐の島町で就農して4年目になります。

県外の大学の農学部を卒業後、地元の建設業者で農業にも取り組む会社に就職し農業を始めました。その会社では、水稻を中心に主にコシヒカリ、きぬむすめ、山田錦を栽培しています。また、隠岐の島ならではの「藻塩米」の生産にも取り組んでいます。

農青連には関係者からの勧めで加入し、盟友と一緒に様々な活動に参加しています。今後について「ハウスを新設し園芸分野にも手を広げていく中で、まずは従業員として会社を支えていきたい」と話す勝部さん。「隠岐の農業を発展させることを考えたとき、一人よりも二人、二人よりも三人と、仲間が多いほどスピード感ができるので、会社で雇用を増やせるような体制をつくり、農青連を通して人とのかわわりを広げていきたい」と今後の意気込みを語りました。





あなたもチャレンジ!

# 家庭菜園

## ニンニク

適期に植え付け、追肥と灌水を行う

中央アジア原産と推定されるヒガンバナ科の多年生草本で、生育適温は15～20度、暑さに弱く、寒さには比較的強い野菜です。栽培は秋に種球を植え付け、初夏に収穫します。

強い香りの成分は硫化アリルで、体内で豊富に含むビタミンB1と結合すると疲労回復効果があります。

### 品種

温暖地向きでは「平戸」「嘉定」「上海」など、「ニューホワイト六片」は寒冷地から弱暖地にも向く品種です。

### 畑の準備

植え付け2週間前までに、1平方m当たり苦土石灰200gを施して土に混ぜておき、1週間前に化成肥料(NPK各成分10%) 100gと完熟堆肥を2kg施します。その後、幅70～100cmの畝(ベッド)を作り、穴の間隔が15cm程度の黒マルチフィルムを張ります(図1)。

### 植え付け

9月上旬ごろに休眠が明けてくるので、種球を小片(鱗片:りんぺん)にばらし(図2)、寒冷地では9月中旬～10月上旬、温暖地では9月下旬～10月中旬に植え付けます。小片頂部を上にマルチ穴(15cm間隔)に深さ5cm程度に浅く植えます(図3)。

### わき芽かき

芽出し後に1株から2芽以上出たときは、生育の良い1芽を残して、手で早めにかき取ります(図4)。

### 追肥・花蕾(からい)摘み

成長が再開する翌春2月と3月に1平方m当たり化成肥料50g程度を追肥しますが、マルチ栽培では所々穴を開けておきます。とう立ちしてつぼみが付いたら、球の肥大に影響があるため花蕾を早めに摘み取ります。畑の乾燥に弱いため、特に春先からの灌水(かんすい)が必要です。

### 収穫

初夏になり、葉が半分くらい枯れたら、晴天日に抜き取って根を切り落とし、畑で2～3日乾かします(図5)。その後、茎を30cmほど残して切り取り、10球程度を束ねて風通しの良い軒先などにつるします(図6)。

図1 畑の準備

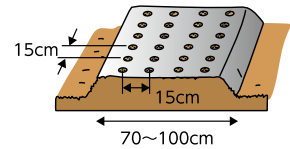


図2 種球の準備



図3 植え付け



小片の上に5cmの土がかぶさる深さまで押し込む

図4 わき芽かき

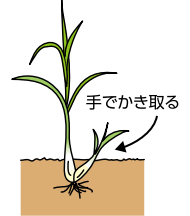
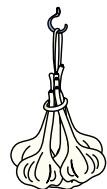


図5 収穫



図6 貯蔵



園芸研究家 成松 次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

## 理事会情報 (6月30日開催)

### 【協議事項】

- ①葬祭事業に係る利用料の変更・新設および関連規程の一部改正について
- ②第7事業年度業務報告書について
- ③ディスクロージャー誌2021について
- ④組合と理事との取引(契約)の承認について

### ⑤役員賠償責任保険への加入について

- ⑥育児・介護休業法施行規則等の改正に伴う正職員以外の就業規則等の一部改正について
- ⑦理事の個別役員報酬額の決定について
- ⑧執行役員の個別報酬額の決定について  
(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

## 組合員からの情報提供窓口の設置について

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法(法第35条の5)および農協法施行規則(第81条)に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報(組合経営に関する事象に限る)の提供を受け付けています。

当組合理事の組合経営に関する気になる行為について、封書またはEメールにて下記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

島根県農業協同組合 監事会

連絡先: 住

所 〒690-0887 松江市殿町19番地 1

Eメールアドレス kanji.hon@ja-shimane.gr.jp

部署名 監査部

受付 監事 常勤監事

※当組合の業務に関する一般的な苦情については、担当部署または支店で受け付けていますのでご利用ください。

※ご厚意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受け付けいたしかねますので、予めご了承ください。

毎月シリーズでお届けします。

農業

Lovers

雲南の若き力

Vol.15



豊かな自然の中でしっかり育てています



♥ PROFILE  
仁多郡奥出雲町八川  
北野満紀さん(32)  
趣味:バスケットボール  
スキー

就農して11年。近隣の遊休農地を活用し、約3.5ヘクタールの農地でキャベツを中心にダイコン、ニンジン、ピーマンなど約15種類の野菜を栽培しています。ハウス6棟約10アールではトマトも栽培し、美味しい野菜作りをモットーに家族で農業経営を行っています。

# 今月は… キャベツを中心に 野菜の多品目栽培に取り取り 北野満紀さんをご紹介します。

知識や栽培技術の修得に励みました。

農業を始めたきっかけ  
北野さんは仁多郡奥出雲町で野菜を生産する農家に育ちました。幼い頃から農業は身近な存在で、作業の一部を手伝うことはあったものの農業への憧れはなく、地元の高校を卒業後は一般企業への就職を考えていました。進路を模索する中、高校3年の夏休みに恩師の勧めで島根県立農業大学校(現・島根県立農林大学校)のオープンキャンパスに参加。大学校で学ぶ学生の姿や各専攻課程の授業の様子を見学し、将来の職業として初めて農業を意識するようになりました。

実践的で専門的な知識が修得できる整った教育環境に魅力を感じるとともに、農業を志す他校の生徒に刺激を受け意気投合したことも後押しし、同校への進学を決意。野菜を専攻し、新規就農を視野に入れ農業の基礎知識や栽培技術の修得に励みました。



大地の栄養を吸収して収穫を待つキャベツ



ハウスで栽培するミニトマト  
黄色や緑など計7種類栽培しています



8月のあなたの運勢【牡牛座 4/20~5/20】

【全体運】ピンチに助けてくれる人が現れて、事なきを得ます。「まずい」と思ったときは早めに相談をしましょう

【健康運】鍛える気持ちでスポーツにトライ! 【幸運の食べ物】キュウリ



8月のあなたの運勢【牡羊座 3/21~4/19】

【全体運】丁寧に積み重ねてきたことが花開きます。運勢は好調。いつもより積極的に行動するのが幸運を招く鍵

【健康運】適度な運動とバランスの良い食事が大切 【幸運の食べ物】スルメイカ

卒業後は地元に戻って両親とともに家族で農業経営をする道を選び、同町の農家で1年間経験を積んだ後、22歳を迎える年に家族経営農家の農業従事者として就農しました。

## 農業の難しさ

奥出雲町の三井野原地域でキャベツを中心に栽培する北野さんは、標高約730メートルの冷涼な気候を活かし、計約2.5ヘクタールで夏秋キャベツの栽培に取り組んでいます。火山灰を含む栄養豊かな黒い土(黒ボク土)と平地に比べ夏期における昼夜の寒暖差が大きい同地域では、甘みのあるキャベツになるのが特徴。市場に出回る量が比較的に少ない夏から秋にかけて出荷しています。

農業者の高齢化により遊休農地や耕作放棄地が増加する中、北野さんは近隣の遊休農地を見つけては許可をもらって耕作していますが、圃場が何か所にも分かれているため管理は大変です。4月中旬から10日周期で約2



キャベツの苗を定植する様子

万本の苗を定植する作業を9回行い、出荷時期に合わせて計画的に作業しますが、農作業は天候に左右さ



直接依頼があったお客様には野菜を箱に詰めて送ります

発生し、多くのキャベツを廃棄したこともありました。また、昨年はイノシシによる被害も発生し、自然を相手にする農業の難しさを感じています。

## 農業の喜び

「お客さんからの『美味しかった』の一言がやっぱり一番嬉しいですね」と笑顔で話す北野さん。昨年まで自宅で直売所を開いていたため、野菜を買いに来てくれるのが楽しみでした。リピーターが多いことも満足度が高い証拠。言葉は多く交わさないものの週に何度も買いにきてくれるお客さんから「今日も買いに来たよ」と声をかけてもらえることがとても嬉しく、自分が手掛けた野菜を喜んで食べてくれる人がいることが何よりの喜びです。

現在は産直市や市場出荷が中心ですが、直売所で知り合った町外の消費者からは今でも注文の連絡があるほど。自身の栽培技術の向上を感じられる瞬間です。

## 今後の目標

農業の道を志して11年。「自分が農業をするなんて考えてなかったですね」と当時を振り返ります。昨年父親から事業を承継し、現在は農業経営者として、そして地域の農業を担う若手生産者として大きな一歩を踏み出しています。

まだまだ思い通りにいかないことが多いですが、消費者に安全・安心で美味しい野菜を届けることも、市場の規格に合うものを安定的に出荷できるよう品質を揃えていくことが目標。今後も遊休農地や耕作放棄地の解消にも積極的に取り組み、法人化を視野に入れた経営規模拡大を目指します。



カラフルで目をひきます

取材を終えて...

取材者からひとこと

「100%いいものを届けたい」という思いを胸に農業と向き合っている北野さん。様々な栽培方法を試し、興味を持った野菜は試験栽培するなど、自身の農業スタイル確立に向け挑戦を続ける北野さんに期待が高まります。(\*^\_^\*)



ミニトマトはこのパッケージで販売しています



北野さんの野菜は「よこただんだん市場」や「横田蔵市 特産の駅おくいち」、イオン松江ショッピングセンター内の「モリモリ奥出雲」で購入することができます。甘くて瑞々しい新鮮なキャベツやトマトをぜひ味わってみてください。

8月のあなたの運勢【蟹座 6/22~7/22】

【全体運】計画、予定にあまりこだわらず臨機応変に。楽しいことは身近にあります。買い物はリストを作って出掛けて  
【健康運】人と交流が心の健康に貢献。連絡を【幸運の食べ物】ピーマン

8月のあなたの運勢【双子座 5/21~6/21】

【全体運】表面的にはうまくいっていても針のむしろといったことがあるかも。人の話は最後まで聞いてきちんと対応を  
【健康運】衛生管理が重要。手洗いはいつもより丁寧に【幸運の食べ物】桃

雲南管内の  
ふれあいニュース  
旬な情報をお届け！



FUREAI NEWS  
01

神楽甲子園出場校に  
支援金贈呈

神楽に取り組む全国の高校生が成果を発表する「第10回高校生神楽甲子園」が7月24日、25日の両日、広島県安芸高田市で開催され、島根県立飯南高校の生命地域ラボ・神楽愛好会が一昨年に続き2回目の出場を果たしました。

神楽は五穀豊穡や豊作を神々に感謝する歌舞として舞い継がれ、農村文化を次世代へ継承する重要な役割を果たしており、J Aしまね・J A共済連島根では、地域の次代を担う高校生の健全な育成、地域文化活動および後継者育成活動の支援の一環として、高校生の神楽活動に対し支援金を贈っています。

7月15日には、J A共済連島根の今岡稔副本部長と雲南地区本部の吾郷浩雲南統括支



▲趣意書を手にする青山校長と  
目録を手にする神楽愛好会の神在紗那代表  
じんさいきな

店長、渡部靖弘赤来支店長が同校を訪れ、激励の思いを込めて青山顕紹校長に支援金を贈呈しました。  
神楽甲子園ではコロナ禍の収束を願い、民を苦しめる異国の疫病の悪鬼を退治する「鍾馗」を演じました。その素晴らしい演技は動画投稿サイト・YouTubeでも公開されました。

7月の豪雨災害により雲南地区本部の施設前道路に堆積した土砂の片づけを行った島根県立三刀屋高校の寮生に感謝の気持ちを伝えようと8月2日、同地区本部の竹下克美本部長が同校の寮を訪問しました。災害後、寮周辺の片づけをした寮生は周辺道路の清掃も実施。その道路はJ Aしまねの子会社(有)サンコーP雲南へ

FUREAI NEWS  
03

感謝の気持ちを伝え  
助け合いの輪を広げる

の進入路になっており、寮生の思いやりのある行動に感謝した竹下本部長は、熊本県の菊池地域農業協同組合から復興の願いを込めてJ Aしまねに贈られた同組合の加工品を澤田充起さん(3年)に手渡し、お礼の言葉を伝えました。  
J Aしまねは、平成28年に発生した熊本地震に際し、同J Aへ義援金や支援物資を



▲加工品を手にする竹下本部長(左)と澤田充起さん(右)

贈っており、全国とつながるJ Aグループならではの助け合いの輪を広げていきます。

FUREAI NEWS  
02

農福連携で  
カボチャの契約栽培

雲南市内で保育や介護、障がい者の就労支援など福祉事業を行う(福)あおぞら福祉会は、J Aしまねと連携し今年度からカボチャの契約栽培に取り組んでいます。  
2018年に開所した就労支援事業所「尺の内農園」では、農福連携による障がい者の就労支援を行うとともに、「生産から加工まで」をテーマに6次産業化にも積極的に取

り組んでいます。同園の利用者の増加に伴い、新事業としてJ Aしまねが産地化に取り組んでいるカボチャ(くり大将)の契約栽培を開始。J Aしまねの営農指導員らが協力し、雲南市大東町にある同会の事務所に隣接する休耕地18アールを利用して栽培しています。  
7月中旬には初めての収穫を迎え、同園の利用者や職員



▲収穫したカボチャを運搬車に積み込む利用者と職員

らで作業しました。収穫したカボチャはJ Aしまねを通して兵庫県の野菜大手総合商社に出荷しました。

8月のあなたの運勢【乙女座 8/23~9/22】

【全体運】どんなときにも誠意を忘れずに。あなたの真心は相手に届きます。けんか腰の態度は争いを招くだけなので自重して  
【健康運】頑張り過ぎが心配。水分補給は小まめに 【幸運の食べ物】ミョウガ

8月のあなたの運勢【獅子座 7/23~8/22】

【全体運】注目されることが多く大活躍の月。それだけに忙しく大変ですが全力投球で頑張れば周囲からの応援も。充実のとき  
【健康運】腹も身の内。暴飲暴食に気を付けて 【幸運の食べ物】ショウガ

FUREAI NEWS  
04

## 飯南町の共同選果場が稼働 夏野菜の出荷本番

飯石郡飯南町の野菜共同選果場では7月中旬からメロン、トマト、パプリカの選果が始まりました。

同施設では、2018年に導入した選果機により、重量選別、重量測定、外観測定、内部測定(糖度)を同時に行い、安定した高品質の農産物を出荷しています。

今年は7月の豪雨により圃場への浸水被害が発生し、トマ

ト、パプリカの収量に影響があるものの、メロンについては大玉で裂果が少なく品質・収量ともに良好。贈答用として人気が高いメロンは、管内のAコープやスーパー、市場などに出荷しており、アムスメロンの選果がピークを迎えた7月29日には2500玉を選果しました。

トマトやパプリカの選果も順調に進んでおり、11月中旬まで作業を予定しています。



▲メロンの状態を確認して選果機へ流します

FUREAI NEWS  
06

## 菜園講座で鳥獣害対策学ぶ

雲南地区本部は7月13日、菜園講座「みかづき」の第5回講座を開催し、鳥獣害対策と夏の果菜類の収穫、出荷作業について学びました。

鳥獣被害が深刻化している雲南地区本部管内では、サルやイノシシ、タヌキ、カラスなど加害鳥獣の種類が多く、防衛策の選択が難しいうえに収穫間際の被害が多いため、生産意欲の減退、耕作放棄地の増加を招く原因にもなっています。鳥獣害対策について正しい知識を身につけ今後役に立ててもらおうと、同地区



▲オクラの収穫適期を確認する受講者

本部では、栽培管理の一環として対策の重要性を伝えています。

講座では、東部農林水産振興センター雲南事務所の杉原瑞菜鳥獣専門指導員から鳥獣害対策について説明を受け、被害の原因を見極めて「捕獲、侵入防止、環境整備」を総合的に取り組む重要性や、侵入防止策として電気柵や黒テグスが有効であることなどを学びました。

その後は、トマトやナス、オクラなどの収穫適期の見極め方や出荷調製のポイントなどを学び、知識を深めました。

FUREAI NEWS  
05

## 雲南すずらん福祉センターで七夕祭り



▲織姫と彦星に扮した職員とゲームを楽しむ利用者のみなさん

J Aしまね雲南すずらん福祉センターは7月上旬、夏の季節行事として毎年恒例になっている「七夕祭り」を開催しました。

織姫と彦星に扮した職員が登場すると、笑い声や拍手が響き、七夕飾りで賑やかに飾られた施設内で七夕クイズやゲームをして楽しいひと時を過ごしました。

七夕クイズでは飾りに込め

られている意味や短冊の色、織姫や彦星などに関するクイズが出題され、七夕行事の意味や由来について知識を深めました。

織姫チームと彦星チームに分かれて天の川に散りばめられた星を釣るゲームにも挑戦し、利用者は「手作りのものばかりで工夫してあって楽しかった」と笑顔で感想を述べました。



▲パワーポイントを用いて説明する杉原鳥獣専門指導員

# うんなん 女子力

掲 示 板



JAしまね雲南女性部の活動を中心に、  
「女子力」あふれる楽しい話題をお届けします。

JA女性部は、昭和28年に、農村女性特有の課題を解決するために設立されたものです。JA女性部の活動に賛同される方は、どなたでも（農業を営んでいなくても）加入できます!!  
あなたも地域の仲間と一緒に活動してみませんか。

各支部リレー紹介  
今月は  
三刀屋支部 No.3  
☎0854-42-8201  
担当：堀江

## 雲南女性部

### ～おもてなしプロジェクト実施中～

JAしまねでは、支店ふれあい活動の一つとして「おもてなし」をテーマに女性部と協力して支店の美化活動などを行う「おもてなしプロジェクト」を実施しています。



花壇に植えたミニヒマワリが見頃を迎えました (掛合支店)

雲南地区本部においても「お客様を気持ちよくお迎えしたい」という思いから、支店周辺の整備や支店内の清掃、植物で作るみどりのカーテンや、花壇、プランターへの花植えなど、職員と女性部員が協力して様々な取り組みを行っています。



支店駐車場内を整備の様子(横田支店)

作業を通して自然と会話がはずみ、職員と女性部員との交流のきっかけにもなっています。今後も支店の美化に努め、より良い支店作りを目指します。

## 三刀屋支部

### ～ハンドメイドで心ほっこり～

コロナ禍において支部全体で活動することが難しい中、三刀屋支部では自宅や有志で集まって手作り雑貨の作品制作に取り組んでいます。



素敵な作品がたくさん

手作り雑貨は手作りならではの温かみと優しさがあり、見る人の心を和ませます。JAの来店者や地域の方々に少しでも和やかな気持ちになつてもらおうと、制作した作品を持ち寄り、雲南さくら支店や三刀屋町の一宮交流センターに展示しています。



カラフルなアサガオがとてもきれいです

折紙を一枚一枚丁寧に折って作ったアジサイやアサガオ、バラの花のリース、パッチワークで作った壁掛けなど、季節を感じられる作品にも挑戦しています。

今後も少しでも気持ちが明るくなる活動を続けていきたいと思ひます。

今後も少しでも気持ちが明るくなる活動を続けていきたいと思ひます。

## JA女性大学院「華凜」

### ～シナプソロジー&どじょうすくい体操・パラパラ講座～

と き/7月16日(金) ところ/雲南地区本部

◎講師/【シナプソロジー】

JAしまね本店ふれあい福祉課 熱田 由香 職員

【どじょうすくい体操・パラパラ】

安来節保存会 本部道場所属

一宇川流どじょうすくい踊り 師範 野島 優子 氏

第5回の講座は、脳を活性化する体操「シナプソロジー」と、どじょうすくいの動きを取り入れた体操やダンス(どじょうすくいパラパラ)に挑戦し、みんなで楽しく体を動かして心身ともにリフレッシュしました。

「シナプソロジー」は、左右の手足で異なる動作をしながら言葉を発し、脳を混乱させることによって活性化させるもので、頭ではわかっているのに思い通りに動かない体と思わ

ず笑いが起こり、会場には学生の笑い声が響きました。

どじょうすくい踊りを現代風にアレンジしたどじょうすくいパラパラは、テンポのいい音楽に合わせて「あらえっさっさあー」の掛け声とともに楽しく踊りました。

学生は、「どじょうすくいをこんな形で体験できるとは思わなかった。リズムカルな音楽に合わせて楽しく踊れた」と感想を述べました。



どじょうすくい体操はタオルを使って体を動かしました



どじょうすくいパラパラを踊って決めポーズ



8月のあなたの運勢 [山羊座 12/22~1/19]

【全体運】あまりやきもきせずに様子を見ていきましょう。自然と良い流れが生まれてきます。計画の準備は入念に。買い物大吉

【健康運】体力アップに良いとき。じっくり取り組んで【幸運の食べ物】デラウェア



8月のあなたの運勢 [射手座 11/23~12/21]

【全体運】良い結果が出る一方で、問題も持ち上がりそう。忙しく動き回ってればなんとかなります。前向きに捉えて

【健康運】小さな不調でも早めにケアを。無理は駄目【幸運の食べ物】マクワウリ

地区版



## 新しい出会い、学びのきっかけは JA女性大学院雲南校“華凜”で見つかる!

- **受講資格** | 雲南地区本部管内(雲南市・奥出雲町・飯南町)在住の50歳以上のJA女性部員  
※部員以外の方は、女性部加入により受講していただけます。
- **入学金** | 5,000円\* ● **定員** / 25名
- **申込締め切り** | 令和3年9月13日(月)(定員になり次第締め切ります)
- **申込・お問い合わせ** | JAしまね雲南地区本部 ふれあい課

tel.0854-42-9053 ※講座の内容によっては別途材料費をいただく場合がございます。

50歳以上の女性限定の学びの場。ますます明るく、美しく、そして凜としたオトナの女性であるために参加してみませんか?

### JA女性大学院雲南校 第5期講座(予定) 令和3年10月～令和4年8月まで

開催月日	講座/講師	内容	開催月日	講座/講師	内容
令和3年 10月11日 月	入学式&記念講座 冠婚葬祭 現代流 ●講師:YUMI PRODUCE 代表 池上 由美さん	さらに素敵な大人になるためのマナーを学びます。	4月11日 月	おいしく学べる! はちみつの秘密 ●講師:いち花代表 養蜂家 泉 智加さん	秘密がいっぱいの蜂蜜の魅力をワークショップで楽しく学びます。
12月20日 月	～笑顔で印象アップ～ おがっちのハッピー! 会話術 ●講師:フリーアナウンサー おがっちゃん	山陰で活躍中のフリーアナウンサーから「楽しい話し方」を伝授! 聞き手を楽しくするコツ、人前で緊張しないポイントなどを学びます。	6月7日 火	体のための講座 ●講師:(一社)銀座スポーツ吹矢倶楽部 上級公認指導員 高根 俊夫さん	腹式呼吸をベースにしたスポーツ吹矢に挑戦!
令和4年 2月21日 月	習得! 整理収納片づけ術 ●講師:長岡 和さん クリンネスト1級 整理収納アドバイザー1級	片付けられない原因を知り、片付け術の鉄則をマスターし“片付け上手”を目指します。	8月26日 金	卒業式 紅茶の淹れ方と 貴婦人たちの紅茶文化 ●講師:YUMI PRODUCE 代表 池上 由美さん	紅茶の種類、ティーバッグでの淹れ方を実践します。



## 稲作農家の皆様へ

こんな症状でいませんか?



**赤枯れ**  
ガスがわいている



**ごま葉枯れ**  
葉に斑点が出る

もしかして、鉄不足ではありませんか

### 対策 積極的な含鉄資材の施用

最近の土壌診断では、水田土壌の7割以上が鉄不足傾向にあります。  
良質で安定した稲作栽培には、含鉄資材による鉄分の補給と、その他ミネラル等の成分を含んだ「土づくり肥料」による地力の底上げが必要です。

田んぼを守る土づくり肥料!  
鉄分・けい酸・加里+ミネラル!



**特徴** 島根県の土壌に不足する「鉄分」・「けい酸分」・「加里分」を効率よく省力的に補えます。硫化水素を無毒化する効果のある鉄を多く含み、マンガンの相乗効果により稲の健全な生育に役立ちます。  
土壌診断の結果を基に、水田に不足しがちな養分を効率的に補う事のできる総合的な土づくり肥料です。

●販売価格(税込)  
[15kg] **1,734円**

**施肥量10aあたり  
60kg～100kg**

### 肥料試験調査結果

試験場所: 島根県  
作物: 水稻(コシヒカリ)  
施肥量: 60kg/10a  
試験結果: 対照区に比べ、根量の増加が確認された。



8月のあなたの運勢 [魚座 2/19～3/20]  
【全体運】飛び込みでいろいろ頼られそう。効率のいいやり方を提案すると喜ばれます。グループ内ではサポートに徹して  
【健康運】むくみや肌荒れには注意を。トイレは小まめに【幸運の食べ物】スイカ



8月のあなたの運勢 [水瓶座 1/20～2/18]  
【全体運】大きな動きのあるとき。慌てそうになったら深呼吸を。落ち着いて対処すればピンチがチャンスに変わります  
【健康運】古傷が痛むかも。体のメンテナンスを【幸運の食べ物】岩ガキ

ステーキハウス崩美野 TOPICS

● 定番人気メニューのご案内 ●



● ビーフカツカレー 1,400円(税込)

● 島根のGoToEat券利用できます

JALしまね雲南地区本部直営のお店

◎ 営業時間

11時～14時(LO/13時30分)

17時～20時(LO/19時30分)

◎ 定休日

飯南町下赤名1664

毎週木曜日 ☎0854-76-2983

※新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、営業時間を変更する場合があります。また、感染対策のため座席を減らしておりますので、お待ちいただく場合があります。

● ステーキハウス崩美野のSNS情報 ●



7月の運営  
だより  
委員会

7月8日開催

議題

- ① 令和2年度事業報告及び剰余金処分案について
- ② 令和3年度事業計画の設定について
- ③ その他議案について
- ④ 令和3年度雲南すずらん福祉センターの事業運営について
- ⑤ 米づくり生産組織活動のための拠出金について
- ⑥ 地区本部業績還元の実施について
- ⑦ 「融資業務の集約」及び「機構改革について」
- ⑧ その他

質疑応答

※当日出たご意見・要望の一部について要点をまとめて掲載しています。

Q すずらん福祉センターについて、他の高齢者介護福祉事業者へ全事業が継承できるのか?

A 現在、事業継承について具体的に話を進めています。事業所名が変わっても同じサービスで継続的に運営ができる仕組みにしたいと考えています。

Q 指導事業収支差額について伺う。当初の計画に対し実績が大きく乖離している要因は何か。

A 令和2年度は「コロナ禍」において、営農指導面

で対外的に出向くことが少なくなり、総会や各種会議に係る費用について支出額が減少したこと、また、生活指導

面で女性部の大会や組織会議等が開催できなかったことが主な要因です。

Q ATMの廃止による効果について伺いたい。

A 令和3年3月1日をもって一部のATMを廃止したところですが、この効果についてはこの先1年を見据えて検証したいと考えています。1台当たりにかかる費用も大きいいため、費用削減効果が期待できると考えています。

JALしまね雲南地区本部での  
融資業務の集約について

JALしまね雲南地区本部では、けん制機能を高めたくうえで適切な融資業務を実施する体制を構築するため、現在支店で行っている融資業務を、融資専任担当者を配置した地区本部へ集約を行います。

詳細につきましては、以下のとおりです。

1 集約開始日

令和3年9月1日(水)から

2 変更内容

(1) 決裁権限の集約

支店融資業務の決裁権限を雲南統括支店に集約します。

(2) 融資業務専任部署の新設

雲南統括支店に「専任管理者」および「専任担当者」を配置した融資業務専任部署を新設し、事務指導、決裁業務などを行うとともに、営業力・推進力の強化を図ります。

3 その他

各支店には「融資専任担当職員」もしくは「融資の実務経験のある職員」を配置しますので、これまで同様に組合員・利用者の皆様からの相談・受付については対応をいたします。



● 依願退職(7月19日付)▼平石玲児(営農部飯南営農経済センター)  
● 人事異動(8月5日付)▼本店 米穀園芸部米穀課(企画総務部付)星野有香※(内は旧部署)



JALしまね  
**年金指定替え  
キャンペーン**

キャンペーン期間  
令和3年 8月2日~10月29日  
令和4年 1月4日~3月31日

期間中に年金受取口座を  
JAしまねへ変更  
いただいた方へ  
いずれかプレゼント

おさいふカード  
ポイント  
1,000  
ポイント

or

奥出雲和牛  
カレー  
1セット(2箱)

お受取先をJAしまねに変更するには！  
国民年金・厚生年金・共済年金の変更は  
「年金受給権者受取機関変更届」

にご記入いただくだけで、とても簡単です。  
(基金等、様式が異なるものがあります。)

現在お受取りの金融機関への連絡等は必要  
ございません。

※今後予告なく、キャンペーン期間・内容を変更する場合があります。

年金についてのご相談はJAで!

# 令和3年7月の豪雨災害のお見舞いとお知らせ

令和3年7月6日から13日にかけての豪雨により被災された皆様に対し、心からお見舞い申し上げます。

被害を受けた圃場や施設の今後の対応や農産物の販売等につきましては、関係機関と連携し、最大限の支援を行ってまいります。

また、JA共済にご加入の被災家屋につきましては、迅速丁寧な査定、お支払に尽力いたします。

この度、JAしまね雲南地区本部としまして、家屋に被害を受けられた組合員の皆様に対し、些少ではございますがお見舞金を謹呈することといたしました。

本来であれば、当組合からお見舞いの方々持参すべきところではございますが、災害範囲が広く、被災された組合員の皆様を全て把握することが困難であることから、誠に恐れ入りますが支店窓口へお出かけいただき、申請手続きをいただきますよう、ご案内申し上げます。

被災されました皆様が一日も早く平穏な生活を取り戻すことができますようお祈り申し上げます。

JAしまね雲南地区本部  
常務理事本部長 竹下 克美

## ◎被害内容と見舞金額

被害内容	見舞金額
全壊・流出	30,000円
半壊	20,000円
一部破損	15,000円
床上浸水	10,000円
床下浸水	5,000円

※見舞金は一戸当たりの金額となります。

9月の外勤日 15水 16木 17金

※支店によっては変更する場合があります。詳しくはお近くのJA窓口までお問い合わせ下さい。

## ●子牛市場成績表

## 中央“堅調”の相場展開

地区名	種別	取引頭数	最高価格	最低価格	平均金額	平均体重	キロ単価	前月価格比
雲南地区本部	雌	48	995,500	462,000	656,013	275	2,384	-38,362
	去	44	969,100	583,000	790,925	296	2,672	-16,233
中央市場	雌	108	1,105,500	398,200	659,440	274	2,404	-10,359
	去	124	1,007,600	553,300	774,977	293	2,641	-14,918

令和3年7月の全国主要子牛市場平均価格は、雌689,777円(前月比100%)、去勢789,202円(前月比101%)、計746,773円(前月比101%)で、堅調の取引となっています。

# 畜産 市況

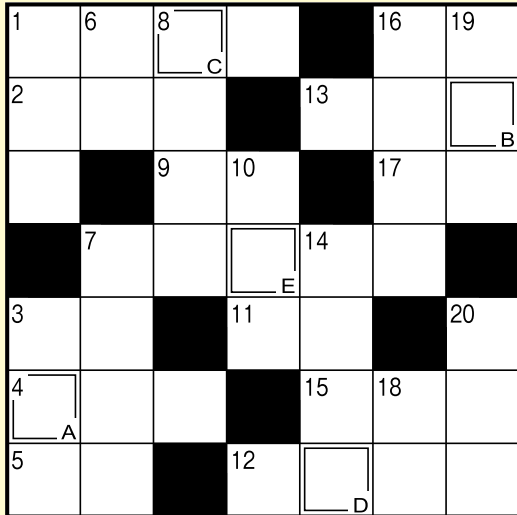




# CrossWord Puzzle クロスワード パズル

二重マスの文字をA~Eの順に並べて  
できる言葉は何でしょうか？

出題●ニコロ



答え  
A B C D E

## タテのカギ

- ①中東の国の一つ。首都はバグダッド
- ③台風に備えて閉めておこうかな
- ⑥すしのしゃりにのせませす
- ⑦9月の第3月曜日は——の日。国民の日です
- ⑧難しくありません
- ⑩町火消しが火事場で振った物
- ⑭草木も眠る——時
- ⑯夕方「カナカナカナ……」と鳴くセミ
- ⑰ハウスみかんの生産量が日本一の県
- ⑱鼻からあごまでを覆うように着けます
- ⑳十五夜に楽しむもの

## ヨコのカギ

- ①米の収穫作業の一つ。手で行うときは鎌を使います
- ②家具などに使う籐(とう)のこと
- ③アルファベットの9番目
- ④フランス語で栗のこと
- ⑤1位が金、2位が銀なら3位は
- ⑦阿倍仲麻呂や吉備真備などがこの役を果たしました
- ⑨鉄砲に込める物
- ⑪チョコがはさみならグーは
- ⑫ボール紙のことをこう呼ぶことも
- ⑬釣りに使う透明な糸
- ⑮宗谷、室戸、足摺といえは
- ⑯何もすることがない状態です
- ⑰喜・怒・哀・——

## 応募要項

### ●応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・感想を記入して、下記宛先にお送りください。

### ●賞品

正解者の中から抽選で40名(JAしまね全体)の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

### ●当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

### ●宛先・締切

〒699-1395 雲南市木次町里方1088-6  
JAしまね 雲南地区本部 ふれあい課 「クイズ」係  
2021年9月3日(金)(当日消印有効)

### ◆先月号の答え◆

#### 「リツシュウ」



# 川柳の広場

選句者 島根県川柳連盟会長  
竹治ちかし先生

## 最優秀賞

雑魚は雑魚なり知恵いっぱい生きてる

出雲市 大福 利彦様

(評)「一寸の虫にも…」の例えのように、雑魚にも雑魚の意地があります。力いっぱい生きてるものは、素晴らしい。

## 優秀賞

炊飯器ふっくら朝の音で焚く

出雲市 小白金房子様

晩婚で隠居お預け喜寿二人

松江市 後藤 竹子様

孫のため付けた手すりに助けられ

浜田市 沖田 邦子様

## 佳作

梅雨の空はやっぱ青がいい  
山菜の季節に山が動き出す  
忘れたきことの一つや二つなど  
向日葵に背を抜かれたと嘆く孫  
藤井二冠より孫がいい母が言ふ

出雲市 野中 花蓮様  
出雲市 堀江 英子様  
安来市 斎藤美重子様  
兵庫県 小田 和子様  
吉賀町 村田 綾美様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」9月号 定価922円。ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。(最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句)9月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

### 応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。  
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。  
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。  
※受賞作品は地域名、氏名(または雅号)を掲載します。

### あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1  
JAしまね ふれあい福祉課  
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」  
FAX: 0852-67-7708  
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。




・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。



NOU  
NEN

## 若い農業者の皆さん! 自分の老後自分で守れますか?

農業者年金なら・・・

-  国庫補助で手厚い支援  
1万円の自己負担で**2万円の積立てが実現!**
-  早く加入すれば、**国庫補助が長く受けられます**
-  自ら支払った保険料は、**全額社会保険料控除**  
の対象!さらに**保険料は自由に選べます!**

若い  
今こそ年金  
アクション!

※農業者年金の加入には、  
「国民年金第1号被保険者であること」  
「年間60日以上農業に従事していること」  
「60才未満であること」



の3つの要件を満たしている必要があります。

※国庫補助を受けるためには加えて、「認定農業者、認定新規就農者であること」や「青色申告をしていること」等の要件が必要です。

※詳しくは、お近くの農業委員会、又はJAへ!

詳しくは…

<https://www.nounen.go.jp>

ハチを見かけたら巣づくり警報!

**無料調査**

**ハチ  
駆除**

近寄らず、触らず!!

ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は  
最寄りのJAまでご連絡ください。  
JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの  
地区担当者が訪問させていただきます。



お問い合わせ先

**最寄りのJA各支店に  
お問い合わせください**

取扱業者

(公社)日本しるあり対策協会企業登録(島根県002・鳥取県002)

**Kodama 株式会社 コダマサイエンス**

■本社/島根県松江市西塚島2-8-23 ☎0852-43-0852

■松江営業所/☎0852-26-6757 ■江津出張所/☎0855-52-6852

■益田営業所/☎0856-22-5390 ■隠岐営業所/☎08512-2-2471

# 謹んで豪雨災害のお見舞いを申し上げます

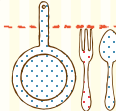
この度の大雨により被害を受けられました皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

島根県農業協同組合 代表理事組合長 石川 寿樹

島根うまれの食材レシピ



## しまねうれしび



島根県『家の光』講師  
飯塚生美子 先生

### ピリ辛肉みそ トマトのせ



**\*コメント\***

- ・日持ちするので、常備すると重宝です。(密閉容器に入れて冷蔵庫で4〜5日間)
- ・辛さは豆板醤の量で加減してください。

**\*アレンジ\***

- ・ご飯のお供やおにぎりの具に。葉野菜で巻いたり冷ややっこのトッピングにも使えます。
- ・そうめんのにせるとジャーチャー麺風に変身します。

**材料 (4人分)**

- トマト……………2個
- 合挽肉……………200g
- 生姜……………ひとかけ
- A 酒……………小さじ1
- しょうゆ……………小さじ1
- 細ねぎ……………4〜5本
- サラダ油……………大さじ1
- 味噌……………大さじ2
- 砂糖……………大さじ2
- B 酒……………大さじ1
- しょうゆ……………大さじ1
- 豆板醤……………小さじ1/2〜1

**作り方**

- ①生姜はみじん切りにする。細ねぎは小口切りにする。
- ②トマトは7〜8ミリ厚さの輪切りにして、皿に盛り付ける。
- ③合挽肉にAを振りかけ軽く混ぜ、下味をつける。(挽肉を50度のお湯につけて、ザルにあげ、水気をきると余分な脂やアクを取り除くことができ、軽い仕上がりになります)
- ④フライパンにサラダ油を熱し、③の肉を入れてほぐしながら炒める。色が変わったらねぎの半分量を加えてさらに炒める。
- ⑤ねぎに火が通ったら、混ぜ合わせたBを加え、混ぜながら汁けがなくなるまで炒め肉みそにする。
- ⑥②のトマトの上に⑤のをせ、細ネギをかけたら完成。

**材料 (4人分)**

- 海老……………200g
- 塩……………小さじ1/2
- 片栗粉……………小さじ2
- ピーマン……………3個
- オクラ……………1袋(8〜10本)
- ホールコーン……………100g
- にんにく……………ひとかけ
- ごま油……………大さじ1
- 中華だし……………小さじ1
- A しょうゆ……………小さじ1
- 塩こしょう……………少々

**作り方**

- ①海老は殻と背ワタを取り除いて塩をもみ込み、片栗粉を振りかける。
- ②ピーマンは半分に分けて種を取り除き、一口大の細長い斜め切りにする。
- ③オクラは額をぐるりと削り取り、半分に斜め切りにする。
- ④にんにくはみじん切りにする。
- ⑤フライパンにごま油とニンニクを入れ、火をつけ、香りが出てきたらピーマン、オクラを広げて入れ、2分間かき混ぜずにおき、裏返して2分間炒め、Aの調味料を入れて、炒めて取り出す。
- ⑥取り出したフライパンにごま油を入れ、①の海老を焼き、火が通ったら、⑤の野菜とホールコーンを加えて軽く炒め合わせたら完成。

### 海老と夏野菜の中華炒め



**\*コメント\***

- ・野菜は余熱でも火が通ります。少し硬めくらいで火からあらずとシャキッと仕上がります。
- ・野菜を炒める時はフライパンに入れたらそのまま置いて、水分を適度に飛ばしてから炒めると水っぽくなりにくい。

**\*アレンジ\***

- ・野菜はなんでもOKです。
- ・ホールコーンを大きく炒めた卵に変えてボリュームアップ!



## 健康散歩 尿路結石に気を付けましょう

JA島根厚生連

暑い夏はたくさん汗をかいたため、体の水分量が減少しやすい時期です。この時期に発症しやすい病気の一つに「尿路結石」があり、気温の上昇とともに増える傾向があります。尿路結石とは尿の通り道(尿路)である、腎臓・尿管・膀胱・尿道に石ができる病気です。腎臓にあるうちはあまり痛みを感じませんが、結石が尿管に出て途中で詰まると痛みが出ます。自覚症状としては背中・脇腹・下腹部の激しい突然の痛みや、見た目で見える肉眼的血尿などがあります。結石は主にカルシウムやシュウ酸できています。結石を予防するためには、シュウ酸などを増やす動物性たんぱく質を摂取する量を少し控えるとよいでしょう。ほうれん草などシュウ酸を多く含む食品を食べる時は、茹でてシュウ酸の量を減らしましょう。ほうれん草のおひたしには、

かつお節やちりめんじゃこをかけて食べるなど、カルシウムと一緒にとることで結石の予防効果がアップします。カルシウムが結石の成分であるため、カルシウムを摂取しない方が良さそうですが、胃腸の中でシュウ酸とカルシウムがくっついて便と一緒に出ること、尿に溶け出す量が減り結石ができにくくなります。そして、食事以外でも水分を積極的に取ることが大切です。体の水分が不足すると、尿の濃度が高まり結石ができやすくなるため、食事以外で1日2リットル程度の水分をとることが理想的です。水分補給をする際には、シュウ酸の多い玉露や紅茶は避け、水やほうじ茶をお勧めします。暑い時期は特に水分補給を十分に行い、尿路結石と共に熱中症を防ぎましょう。

【編集後記】 未だ終わりが見えない新型コロナ。不安を抱えながら生活を送り、約1年半が経ちました。そんな中、今年もコロナ感染拡大防止対策を考慮し開催した総代会。本人出席の人数を大幅に制限した中でしたが、議案について活発な質疑応答が行われました。コロナを機に会議などの開催様式が変わりつつありますが、来年度は通常通り開催できるよう、コロナが早く収束してほしいものです。(安)

